※令和４年度以降入学生用

学校番号	325

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高校生の美術Ⅰ						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業に出席して時間内に作品を仕上げる計画性を養うこと。
・制作には集中して取り組むこと。
・絵具道具や筆洗などの道具の管理・準備などをしっかり行うこと。
・

2　学習の到達目標

より良い作品を作るため、努力を惜しまずに作品作りに取り組むこと。
作品作りを通して、物事の見方や考え方を理解すること。
課題内容を理解し、目標達成のために適切な技術や知識の選択ができること。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	授業中の注意事項や課題説明をよく聞いているか、また自分で創意工夫しながら作品制作に取り組んでいるかを評価します。	作品制作するうえでスケッチやエスキースにしっかりと取り組み、より良い作品が生み出される可能性に挑戦できているかを評価します。	主に出席、授業中に作品制作に取り組む状況で判断します。制作する時間を無駄にしない欠席や遅刻などはしないように心掛けましょう。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	色彩構成	春夏秋冬をテーマにして色彩構成をする。	(a) 新しい課題（べた塗）に挑戦し、技術を習得することができるよう取り組んでいるか (b) 下書き段階で大きくダイナミックな動きを表現できるか。 (c) 集中力を養い、作品制作に真摯に取り組むことができるか。	作品	デザイン案 エスキース	作品制作に取り組む態度
	ペーパーレリーフ	ケント紙を利用してペーパーレリーフを作る。	(a) 連続する模様の美しさを理解し、作品全体を観ながらバランスよく制作する。 (b) 紙の折り方をたくさん行い、新しい発見をする。 (c) 集中力を養い、作品制作に真摯に取り組むことができるか。	作品	デザイン案 エスキース	作品制作に取り組む態度
2学期	騙し絵	2点透視図法を利用し、だまし絵を作成する。	(a)色彩構成で養った技術を用いて、だまし絵を作成する。2点透視図法をよく理解しつつ、矛盾点をあえて作ることでだまし絵とする。また構図をよく考え、モチーフの配置をよく考える。 (b)デザイン案をよく考える。たくさん書くことで生まれるアイデアの大切さを理解する。 (c)集中力を養い、作品制作に真摯に取り組むことができるか。	作品	デザイン案 エスキース	作品制作に取り組む態度

※令和４年度以降入学生用

３学期	自画像	3原色のみで自画像を描く。	(a) ３原色の混色のみで自画像（背景は除く）を描くことで、表現の可能性を見つける。 (b) 背景にモダンテクニックを使用し、新しい表現に挑戦し、作品全体をイメージしながら自画像との調和を考ええ制作する。 (c) 集中力を養い、作品制作に真摯に取り組むことができるか。	作品	デザイン案 エスキース	作品制作に取り組む態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度